

令和8年6月30日

進路指導係

第1回定期試験が終了しました。これまでの学習の成果は十分に発揮できましたか。特に卒業予定生にとっては今年度の反評価が出る大切な試験でしたので、今まで以上に取り組みにも力がいったことと思います。

さて、1年生は入学からほぼ3ヶ月がたち、高校での生活習慣が定着してきたでしょうか。また2～4年生は今年度の目標を立て、それに向かって毎日を過ごしているでしょうか。卒業予定生の就職希望者は、夏休みの企業訪問先の決定に向け、7月1日より公開となる求人票をしっかりと確認して、保護者、担任の先生、進路指導係と早めの相談をしていきましょう。そして三者懇談などで最終確認をし、その後の就職活動にしっかりと臨んでいきましょう。また進学希望者もオープンキャンパスへの参加など夏休みを有意義に使って、進路実現への準備を進めていきましょう。卒業予定生以外の皆さんも、今から夏休みの過ごし方を考えたり、卒業後の進路について、三者懇談や夏休みの機会に保護者や担任の先生とじっくりと話をしたりしてください。

《進路関係行事予定》

- 6月 24日(水) 卒業予定生指導(就職・進学別)
- 7月 1日(水)～ 求人票公開
- 7月 7日(火) (卒・就) 産業事情説明会
- 7月 14日(火)～16日(木) 三者懇談
- 7月 21日(火) (卒・就) 就職ガイダンス(就職活動理解、志望動機、模擬面接等)
- 7月 22日(水)～ (卒・就) 企業訪問(興味ある企業を訪問し、出願希望先を決める)
- 7月 22日(水)～24日(金) 進路課外講座(国・数・英)
- 8月 17日(月) (卒・就) 就職出願者指導(年次)
- 8月 20日(木) (卒・就) 就職面接指導(外部講師)
- 8月 22日(土) 第2回進学模試(卒業予定生)
- 9月 16日(水)～ 就職選考開始



◆ 昨年度卒業生の就職について

昨年度は20名の卒業生が県内企業に内定をいただきました。就職先と職種は右の表の通りです。昨年の山梨県内の高卒の有効求人倍率は、4.03倍で、2年前が3.91倍、3年前が3.71倍と年々増加傾向にあります。この数値は、高校生1人に対して3社～4社の求人募集があるということで、過去30年間で最も高い数値となっています。いよいよ7月1日から今年度の求人票が公開され、卒業予定生の就職希望者の皆さんも進路決定の時期に入ります。今年度も昨年と同じくらいの求人数が予想されていますが、生徒の皆さんには、売り手市場なので「どこかの会社には就職できる」と甘く考えて欲しくないと思っています。「行ける会社」と「行きたい会社」は異なります。自分の夢またはやりたいことにつながる就職をしっかりと考えて、企業を選んで欲しいと思っています。

◆ 卒業生の就職先訪問を終えて

6月に入り、卒業生の就職先訪問を行いました。17社の企業を訪問し、卒業生の勤務の状況を上司の方に聞いたり、実際に働いている様子を見学したり、直接卒業生と話ができた訪問先もありました。多くの卒業生から、最初は新しい環境にとまどっていたけれども、徐々に環境に慣れ、仕事に対して積極的に頑張っているという報告を受けました。

令和7年度 卒業生就職先	
株式会社	オキノ
山梨高宝株式会社	
富士産業株式会社	長野事業部
株式会社	山内煙火店
株式会社	ENEOSウイング関東第2支店山梨エリア
内藤家具インテリア工業株式会社	
有限会社	六曜舎 コーナーポケット
医療法人	慶友会 城東病院
富士電線株式会社	甲府工場
ワタキューセイモア株式会社	山梨営業所
株式会社	エービーシー・マート
株式会社	シャトー勝沼
株式会社	シンゲン家具工業
株式会社	ノジマ
銀門会	甲州リハビリテーション病院
株式会社	ABC Cooking Studio
株式会社	地場工務店
自衛隊	(一般曹候補生)

令和7年度 卒業生就職職種	
販売・営業	(6名)
製造	(5名)
サービス	(2名)
福祉・介護	(2名)
技能	(2名)
公務員	(1名)

企業の方からは、今後採用したい生徒として、次のような生徒を挙げていました。

• 技術は入社してからで良いので、 元気であいさつができ、休まず働いてくれる人。
• わからないことについては積極的に質問できる人。 同僚とのコミュニケーションがとれ、自分の気持ちを伝えられる人。
• 可能ならば、 自動車運転免許 を取得している人。

そして卒業生の先輩方から後輩へ伝えたいこととして、次のようなものがありました。

• アルバイトの時には言われた事をやっていたらよかったが、 社員という立場では、自ら判断をして指示をしていかなくてはならない。
• 自分で譲れない条件（仕事内容、通勤距離、給料など何でもよい）を決めて、企業を選ぶとよい。
• 報告書の記入などが毎日あるので、 文章をまとめる力をつけておく必要がある。
• 入社してからも勉強！ 必要な資格取得や研修がある。 勉強しようという姿勢は持ち続けたい。

訪問した企業の方々からは、卒業生たちの仕事への取り組みや成果に対して高い評価をいただきました。就職希望の生徒は、一人の大人としてふさわしい態度や心構えで、来月からの就職活動に取り組んで下さい。

◆学校選びのポイント

現在は、大学を出れば就職は安心という時代から、大学で何を身につけたかが問われる時代になってきました。また専門学校もどこでも良いというわけではなく、明確な将来の目標と強い意志を持って学び、しっかりと知識・技術を身につけなければ進学する意义がありません。学校を選ぶポイントで最も大切なことは次のとおりです。

- ①何を学びたいのか、そして**どんな仕事に就きたいのか** → 志望理由書の中心！
- ②**どんな先生がいるのか、どんな授業があるのか** → 体験授業に参加しよう
- ③**どんな資格が取れるのか、就職状況はどうか** → ①に関連
- ④**自分の実力と合格できる学力の差はどれくらいか** → **模擬試験を受けよう**
- ⑤**学費はどれくらいかかるのか** → 「教材費」などで追加がある場合もあり



④は自分の努力次第でクリアすることが可能ですが、⑤は自分だけではどうにもできない大きな問題です。ちなみに進学者の初年度にかかる費用は私立大学（文系）で120万円、私立大学（理系）で160万円ほどです。また専門学校も大学と同じくらい必要です。さらに生活費については一人暮らしの場合アパート代、食費などで毎月15万円ほど、自宅通学でも毎月6万円ほどかかるようです。ただし昨今の物価の高騰によりこれ以上の金額が予想されます。早い時期から保護者とよく話し合っておきましょう。

◆オープンキャンパス・学校説明会に参加しよう

進学を考えている皆さん、希望の学校や気になる学校があったら積極的にオープンキャンパスに参加しましょう。来場型とオンライン型のオープンキャンパスが並行して行われることがありますが、できるだけ実際に現地に行って自分の目で確かめてみましょう。参加すると学校案内や募集要項をもらえるだけでなく、最新の入試情報や対策のアドバイスを得ることもできます。また体験授業を受け、実際の授業の内容や学校の雰囲気味わうこともできます。これから夏休みにかけて実施回数も増えるので、ぜひ参加して学校選びの参考にしてください。できれば、いくつかの学校に参加して比較してみる方が良いと思います。ホームページ等で定期的に日程、内容、方法などの情報を確認してください。**事前申込が必要な場合がありますので注意してください。**

※ 県内の大学・短大・専門学校については、進路室前の掲示板にポスターが貼ってあるので参考にしてください。また、Teamsにも随時投稿していますので、確認してください。

◆おわりに 進路について考える上で最も大切なことは、担任の先生と常に連絡・相談をすることです。担任の先生は皆さんのことをよく理解しているとともに、自らも受験や就職を乗り越えてきた経験者でもあります。担任の先生と志望校・志望企業や受験方法・対策などについてよく話し合い、しっかりと準備を進めていってください。さらにそうした上で、係の先生方への質問、学校・企業等の資料閲覧な進路指導室も利用してください。

